

豆腐メーカー大手のおとうふ工房いしかわ（本社高浜市、石川伸社長）はこのほど、安城市内のホテルで設立25周年記念式典を開いた。高浜市子ども食育推進協議会への寄付金や子ども大豆づくりを推進するNPOへ畑を寄贈。収益金を障害者アトキストの支援に充てる、資源ごみ回収事業などの周年記念事業を発表した。このほか、おとうふ工房いしかわの年商50億円企業への軌跡をつづった一般書籍の出版（6月予定）も報告された。

おとうふ工房いしかわ

## 設立25周年式典開く

会場には取引先関係者ら約220人が来場。冒頭、あいさつした石川社長は「自分の子どもにも食べさせたい製品を持続可能な仕組みでつくり、顧客にもいくとの抱負を語った。

### 記念事業で畑寄贈や障害者支援

来賓祝辞に立った吉岡初浩高

浜市長は「事業で貢献いただいていることに加え、観光、食育、障害者雇用をリードする顔ももちだ」と石川社長を紹介。また近藤実西尾信用金庫理事長は「街のお豆腐屋さんが県下で1番、全国でも10〜11番のメーカーになった。30周年にはベスト5入りを大いに期待している」とエールを贈った。（高浜）



あいさつする石川社長